資料１

常任委員会活動の上半期の振り返りについて

各行政部門別常任委員会及び予算決算常任委員会理事会で、上半期の分科会活動および委員会活動の振り返りを行い、とりまとめた内容を次の委員会等で共有する。

（１）　上半期振り返りシートの項目を参考に、上半期の分科会および常任委員会の活動を振り返り、良かった点、改善すべき点等を委員間討議する。

（２）委員間討議の後、正副委員長は、その内容をとりまとめる。

（３）とりまとめた内容は次の委員会等で共有し、下半期の委員会活動に生かしていく。

※予算決算常任委員会分科会の上半期の活動内容に対する意見については、委員長は必要に応じ、予算決算常任委員会の振り返り（１０月１６日）までに、予算決算常任委員会委員長に報告する。

※委員長会議で、各委員会でとりまとめた「上半期振り返りシート」と、改善すべき点などの「気づき」を共有する。

各行政部門別常任委員会

【振り返り】

１０月５日（木）常任委員会（政策企画雇用経済観光、防災県土整備企業、教育警察）
１０月６日（金）常任委員会（総務地域連携交通、環境生活農林水産、医療保健子ども福祉病院）

⇩

【とりまとめた内容の共有】

１０月１０日（火）常任委員会（政策企画雇用経済観光、防災県土整備企業、教育警察）
１０月１１日（水）常任委員会（総務地域連携交通、環境生活農林水産、医療保健子ども福祉病院）

予算決算常任委員会

【振り返り】

１０月３日（火）予算決算常任委員会理事会

⇩

【とりまとめた内容の共有】

１０月１６日（月）予算決算常任委員会理事会

委員長会議

【「振り返りシート」・「気づき」の共有】

１０月２０日（金）委員長会議

資料２

常任委員会活動 上半期振り返りシート

委員会名：〇〇常任委員会

〇委員会審議の活性化の視点

〇年間活動計画について

・重点調査項目

・県内外調査

〇その他

資料3

【参考】「常任委員会活動チェックシート」からの抜粋

評価対象取組	取組の方向	評価の視点
委員会審議の活性化	議事機関としての議会の機能を十分発揮するため、議員相互間の討議を積極的に行うよう努めます。 また、効率的かつ効果的な委員会の運営を図るため、委員長会議の開催をはじめとした委員会間の情報共有・調整及び連合審査会の活用に努めます。	議員間討議の機会は十分に確保されていましたか。
		議員間討議の機会を十分に活用しましたか。
		議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。
年間活動計画	効率的かつ効果的な委員会の運営を図るため、1年間の活動スケジュール、重点調査項目、県内外調査等の予定について定める年間活動計画を策定します。	年間活動計画の策定に当たって、委員会で十分に議論を行いましたか。
		年間活動計画の内容は適切なものでしたか。
		年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。
重点調査項目	県政で課題となっている項目など、年間を通じて特に調査を行っていく必要がある事項を「重点調査項目」として年間活動計画で定めます。	重点調査項目の設定に当たって、委員会で十分に議論を行いましたか。
		重点調査項目の内容は適切なものでしたか。
		重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。
県内外調査	「重点調査項目」を中心として、所管事項について調査するための県内外調査の予定を年間活動計画で定めます。	県内外調査の調査先は適切でしたか。
		調査先で十分な調査を実施しましたか。
		県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。
参考人制度等の活用	県政の重要な案件又は県民の利害に関わる重要な案件の調査・審査に当たっては、専門的知識を有する者のほか、利害関係者や県民の意見を反映させるため、必要に応じて参考人の招致や公聴会の開催を行います。	必要に応じて、参考人招致や公聴会の実施について協議を行いましたか。
		参考人招致や公聴会における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。
請願への対応	受理した請願については、主として所管の委員会において、誠実かつ慎重に審査を行います。また、採択した請願については、必要に応じて、知事等に対しその処理の経過及び結果の報告を求めるほか、国等に対し意見書を提出するなど、議会として願意の実現に向けた取組を行います。	請願審査は適切な方法で実施しましたか（執行部からの意見聴取や紹介議員の出席要求、請願者の参考人招致など）。
		採択した請願の願意の実現に向けて、具体的な取組を行いましたか。（知事等に対する経過報告等の要求、知事等への申し入れ、意見書の提出など）

資料４

防災県土整備企業常任委員会　活動計画書　（令和５年５月～令和６年５月）

令和５年１０月５日現在

１　所管調査事項

・危機管理及び防災対策の推進について　　・都市計画、住宅、その他土木行政の推進について
・公共土木施設の整備・維持管理について　・公営企業（病院事業を除く。）の運営について

２　重点調査項目

(1)　防災・減災対策
(2)　道路整備の着実な推進
(3)　建設産業の活性化
(4)　水道用水・工業用水の安定的な供給

３　活動計画表

重点調査項目	令和５年 ５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	令和６年 １月	２月	３月	４月	５月
(1)防災・減災対策 (2)道路整備の 着実な推進 (3)建設産業の活性化 (4)水道用水・工業用 水の安定的な供給	**常任委員会** 所管事項説明 (5/24)	**常任委員会** 議案の審査、 所管事項の調査等 (6/22, 26)	**県内調査** (7/20) **県内調査** (7/26)		**県外調査** (9/12　～ 14)	**常任委員会** 議案の審査、 所管事項の調査等 **予決分科会** 議案の審査等 (10/5, 10) **予決分科会** 令和４年度歳入歳出決算、所管事項の調査（当初予算編成に向けての基本的な考え方） (10/31)		**常任委員会** 議案の審査、 所管事項の調査等 **予決分科会** 補正予算等 (12/11, 13)			**常任委員会** 議案の審査、 所管事項の調査等 **予決分科会** 当初予算、 補正予算等 (3/11, 13)		
執行部の主な予定		令和５年版県政レポート（案）				一般会計・特別会計決算 令和６年度行政展開方針（案） 当初予算編成に向けての基本的な考え方		当初予算要求状況		当初予算案	令和６年度 行政展開方針		

４　県内外調査について

(1)県内調査

７月２０日（木）（日帰り）　災害時避難施設の整備について（津市香良洲高台防災公園）、広域的ネットワークとしての道路整備について（国道 167 号磯部バイパス／志摩建設事務所）、地域における防災活動について（株式会社山下組）の調査を行った。

７月２６日（水）（日帰り）　上野遊水地における治水対策について（木津川上流河川事務所伊賀上野出張所）、川上ダムにおける治水機能及び利水機能について（独立行政法人水資源機構川上ダム管理所）の調査を行った。

(2)県外調査

９月１２日（火）～１４日（木）　静岡県熱海市で伊豆山土石流災害の調査（熱海土木事務所）、同じく災害ボランティアについての調査（熱海市及び社会福祉法人熱海市社会福祉協議会）、東京都で３Ｄ河川管内図・３Ｄ洪水浸水区域図の活用について（荒川下流河川事務所）、建設業の担い手確保・人材育成について（一般財団法人建設業振興基金）、ＡＩ水道管劣化予測診断ツールについて（Fracta Japan 株式会社）、基幹的広域防災拠点としての役割について（東京臨海広域防災公園）の各取組について調査を行った。